

JR九州システムソリューションズ株式会社

SmartHRなどのクラウドサービスを組み合わせ、人事DXを実現！ 複数サービスの連携を自動化、人事情報の二重入力がゼロに

JR九州システムソリューションズ株式会社は、JR九州グループのシステムソリューション企業。労務管理、人事給与管理、勤怠管理といったHRテックをニーズに合わせて最適に組み合わせて提供する「クラウドHRコンシェルジュサービス」を2021年7月に開始している。このサービスは労務系サービスとして「SmartHR」、人事・給与系サービスとして「ePro_Sta@ff」を利用しているが、両システムで扱う人事データは共通性が高く、更新頻度も高かったため、二重入力が必要な大きな負荷となっていた。その解決のため「ASTERIA Warp Core」を採用。データ連携を自動化し、人事情報の二重入力を削減することに成功した。Coreを含めた各種システムをJR九州システムソリューションズが管理し提供している。現在は主としてJR九州グループ内の企業にサービスを提供しているが、今後はグループ外への販売も強化していく計画だ。

導入背景

- SmartHRとePro_St@ffに、従業員情報や住所情報、社会保険情報等、同じ情報を二重入力する必要があり、かつデータの持ち方が異なるため転記作業が煩雑だった
- 更新時も転記作業が必要であり、作業時間は2000名規模の会社では年間100時間を超えていた
- スクラッチ開発による転記作業自動化も検討したが、サービス拡大に内製で迅速に対応可能な基盤構築が求められた

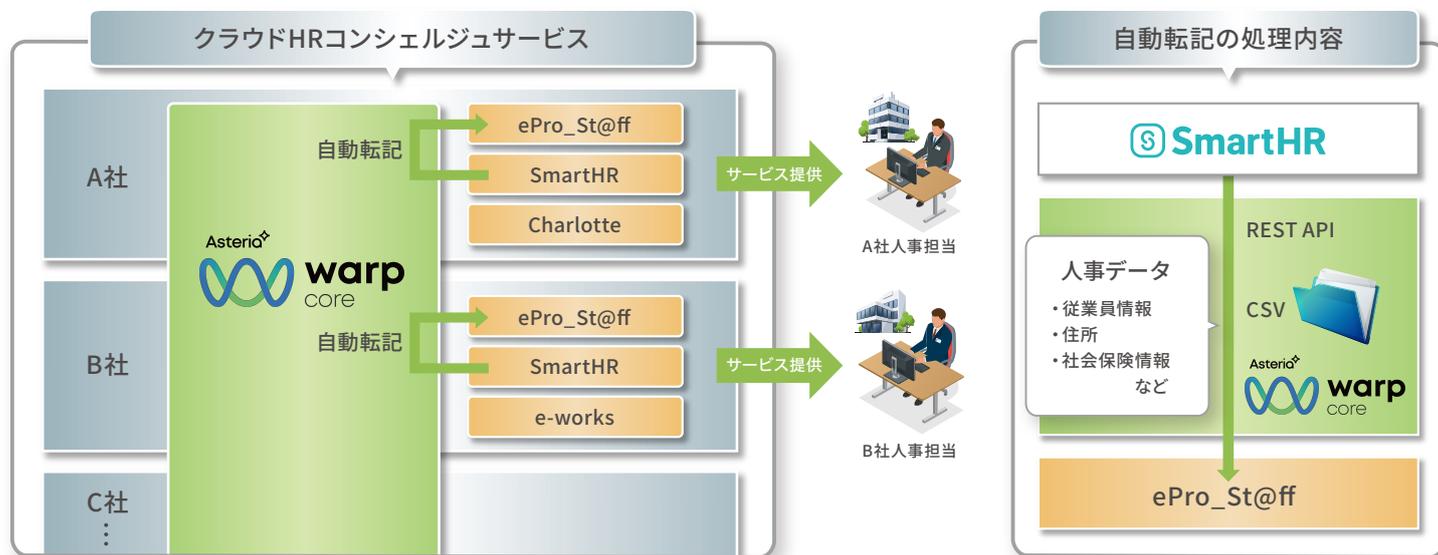
選定ポイント

- SmartHRとのREST APIによる連携実績があり、かつePro_St@ffとのCSV連携も自動化可能
- 初期費用0円、月額利用料6万円と、イニシャルコスト・ランニングコストがいずれも低コスト
- ノーコードで直観的に開発でき、連携先も幅広い柔軟性が高く、メンテナンスも容易なので、導入社数が増えた際にも自社で対応できる

効果

- 人事情報の二重入力が不要に。あるサービス利用企業では、年間100時間の工数削減に成功
- ノーコード開発でプログラミング知識がなくても対応可能なため、スクラッチ開発に比べてコスト7割減
- 膨大な登録・更新が発生する、従業員数や短期雇用が多い企業においても、人的負荷を増やすことなく、ニーズに合わせて柔軟にサービス提供可能

システム概要



ユーザーのひと言



今回の連携機能の構築では、導入企業が増えた際に簡単に対応することも重視していました。Coreならテンプレートを作成しておくことで、複数テナントに簡単に展開できます。またePro_Sta@ffへのデータ取り込みは、データ項目によって方法が変わるなど、かなり複雑なものですが、この制御もCoreで実現できました。パートナーの株式会社ニックスは経験豊富で迅速かつ柔軟に対応してくださり、安心感がありました。

取締役 事業開発本部 本部長 最所 祐一 様
 事業開発本部 HR事業部 部長 野口 貢浩 様
 事業開発本部 HR事業部 次長代理 内田 智之 様

User Profile



所在地：福岡県福岡市博多区吉塚本町13番79号
 会社概要：JR九州グループのITシステム企業
 業種：ITサービス
 URL：http://www.jrqss.co.jp/